



時の顔

市民運動の領域では有名人。朝鮮半島の言葉や文化、歴史を学習する、神戸市が本拠の市民サークル「ムクゲの会」の世話人として、機関誌『ムクゲ通信』の発行を、300号を超えて続ける。創刊は1971年1月。当初の事務連絡的な内容が日韓関係、在日コリアン問題へとテーマが変化。さらに文化まで対象が広がり、「朝鮮語を勉強したら面白くて、それで勢いがついた」と言う。名の「ムクゲ」は日本植民地下の朝鮮で抵抗運動を象徴する花の名前

から取った。

基本的に年6回発行を続けている。日本にある朝鮮石人像、北朝鮮歌謡、朝鮮に縁のある神戸の歴史など、多彩で深みのある記事が並ぶ。長続きの極意は「編集長は会員の輪番制。自分の責任で好き勝手などを主体的に書くこと」と、民主的に全会員が支え合う点を挙げた。

発行のピンチは95年の阪神大震災での一度だけ。「2回分を合併号にして」のいだ。今後の課題は「読者がもっと増えてほしい。新しい会員も求めている」と話題を重ねていく思いを話す。

神戸大に入学後、「ベトナムに平和を! 市民連合」(ベ平連)運動や在日コリアン問題、外国人入管問題などに関わった。明るい性格で、自分の人生を開けっ広げに振り返った「コロナ自粛エッセイ」と題した連載を最近、会員制交流サイト(SNS)で公開した。ロードバイクが趣味で「ソウルから釜山まで走りたい」。神戸学生青年センター理事長も務める。神戸市出身、70歳。

朝鮮半島の文化を学ぶ市民サークル世話人
ひだ ゆういち 雄一さん

参院補選へ動く



羽田氏

注目を集めることになる。

【1面参照】

参院県区の補欠選挙に向けて準備する
県選管=28日午後2時44分、県庁

参院の議席を突然失った立憲民主党は独自候補を擁立する方針。党県連の篠原孝代表(衆院1区)は同日、長野市

献花台が設けられた羽田雄一郎氏の事務所を訪れる支援者=28日午後3時



46分、上田市材木町
羽田雄一郎氏の事務所を訪れる支援者=28日午後3時

衆院議員の

ダメージを代わる人材以外にはな立民側は掛けしていく関係者の間役が突然いと見通した美代表(元

省内各選挙 同日選へ調整

来年4月25日

来年4~5月に予定される
省内選挙(投開票日)

4月 11日	佐久市長選、市議選 佐久穂町長選、町議選
-----------	-------------------------

羽田雄一郎氏の死去に伴う参院補選が来年4月25日投開票の日となり、県内市町村選舉管理委員会天龍村議選は、同25日投票する方向。南佐久郡北相木村議選も、(来年5月19日)に伴うの期日について、参院補選に方向で調整を始めた。

「有権者の利便性や費用、費用担当に配慮できる」。飯田市選舉者は28日、市議選を参院補選とする方針を明らかにし、理由をこう述べた。「補選との相性投票率アップも見込める」として来年1月8日の市選管定例会で決定する。

公職選挙法で通常の市町村選舉は任期満了前30日以